

平成24年5月25日

第7回原爆と戦争展
「日本の現状もたらした第二次世界大戦の真実伝える」
を開催します

広島大学中央図書館の地域・国際交流プラザで、第7回原爆と戦争展「日本の現状もたらした第二次世界大戦の真実伝える」を開催します。入場無料、予約不要です。ぜひご来場ください。

記

【日時】 平成24年5月28日（月）～6月16日（土）9：00～16：30
※土・日は10：15～

【場所】 広島大学中央図書館「地域・国際交流プラザ」（東広島キャンパス）

【展示内容】

- ・パネル「原爆と峠三吉の詩」
- ・パネル「第二次世界大戦の真実」
- ・パネル「沖縄戦の真実」「全国空襲の記録」
- ・被爆資料：呉空襲など市民提供の資料・体験記
（関連企画）東日本大震災・福島原発事故特集

○被爆体験を聴くコーナー
5月28日（月）～6月2日（土）10：00～16：00 随時実施

○被爆・戦争体験を聴く会
6月2日（土）10：30～11：30

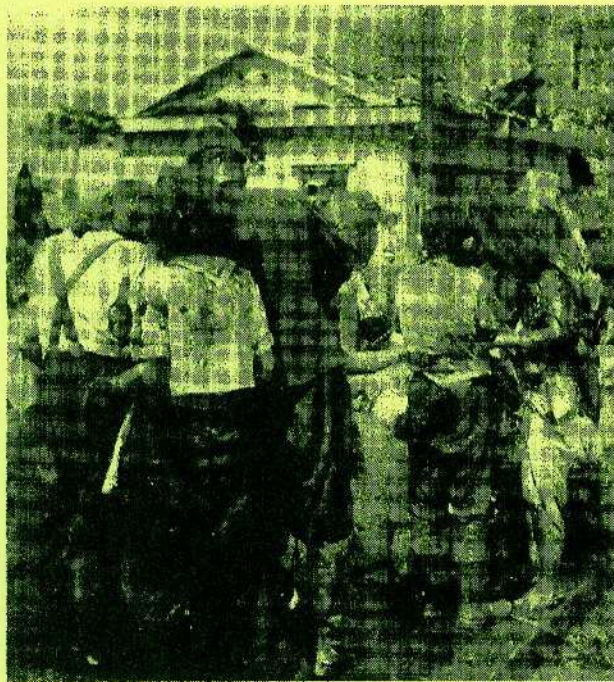
【主催】 「原爆と峠三吉の詩」原爆展を成功させる広島人会

【協力】 広島大学図書館

【お問い合わせ先】

広島大学図書館地域交流主担当
TEL：082-424-6226

再び核の戦場にさせぬため
被爆市民、戦争体験者は語りつぐ



8月6日午前11時頃 御幸橋西詰。
建物疎開作業中に被爆した広島女子
商業、県立第一中学校の生徒が多く
いた。(松重美人氏撮影)



負傷した戦友を背負った兵士
(昭和13年6月、徐州へ向かう津浦線沿い 金沢秀憲氏撮影)

第7回 原爆と戦争展

日本の現状もたらした第二次世界大戦の真実伝える

展示内容

パネル「原爆と峠三吉の詩」
(広島、長崎の被爆写真、原爆詩人・峠三吉の詩、子どもたちの詩)
パネル「第二次世界大戦の真実」
パネル「沖縄戦の真実」「全国空襲の記録」
被爆資料、呉空襲など市民提供の資料、体験記
(関連企画) 東日本大震災・福島原発事故特集

《被爆体験を聞くコーナー》 28日～2日の6日間のみ
2日10時半から会場で「被爆・戦争体験を聞く会」開催

5/28(月)～6/16(土)
9時～16時半(土、日は10時15分開館)

広島大学中央図書館 地域・国際交流プラザ

入場無料

主催 「原爆と峠三吉の詩」原爆展を成功させる広島の会
協力 広島大学図書館
連絡先 事務局 広島市東区若草町5-9 電話・FAX 082(263)0611 E-mail: genhiro@mx41.tikine.jp
広島大学図書館地域交流・出版会主担当 東広島市鏡山1丁目2-2 電話 082(424)6226